

平成25年度
(第4四半期)

広貫堂グループ IR情報

株式会社 広貫堂

○ 事業の概況 (業績、事業運営等の概況)

(財務面)

純売上高は、115億1900万円で、前期比103.1%、予算比100%となりました。損益は、製造原価及び販管費の削減を進め、営業利益は前期比2億4100万円好転しましたが、営業外収益が前年ほど多くなく(前年度は呉羽工場に対する補助金収入あり)経常損益は、前期比約1700万円増の1700万円の経常利益となりました。

(事業運営面)

製造受託事業が前年より3億4000万円余りの増額(前期比112.8%)となりましたが、配置販売業を営む関係子会社の薬都広貫堂、広貫堂薬品販売への売上が落ち込みました。

○ 課題への取組み

来年度からの大型顆粒剤に関する投資案件が控えている為、既存設備に関する投資を抑え、今後も製造原価及び販管費の削減に努めて参ります。

○ トピックス、適時情報

- 1.「TJとやま2月号」の「マチを知り尽くせ!!マチ部」のコーナーに広貫堂資料館が掲載。
- 2.名古屋丸栄百貨店「第8回富山県の物産と観光展」に出店。(H26.1.30~2.4)
- 3.富山のフリーマガジン『Lien[リアン]3月号』のランチ特集に「心も体も温まるランチ」として春々堂の豆乳中華薬膳粥が掲載。
- 4.北陸中日新聞に、春々堂の人気メニュー「薬膳カレー」について、その誕生からメニューに対するこだわりまでが、わかりやすく掲載。(H26.2.16)
- 5.読売新聞に富山の人気観光スポットとして、広貫堂資料館が紹介(H26.3.14)

○ 業績の概況(広貫堂・単体)(第4四半期、平成25年4月~平成26年3月) (千円)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
売上高	10,690,875	10,710,621	11,178,032	11,519,814
経常利益	-213,030	-750,917	213	17,848

広貫堂グループ

○ 連結経営成績に関する定性的情報

売上高は、143億7900万円と前期比102.99%でした。収益面は、経常利益2億3500万円と前期より5億4700万円改善されました。

これは、医薬品事業部の受託部門における売上及び日本薬剤のOTC部門における売上の伸びが良かったこと、広貫堂及び薬都広貫堂の交換薬に対する返品調整引当金の戻入があったこと等によるものです。

また、呉羽工場の棚卸評価損については、昨年度は1億5600万円でしたが、今年度は2600万円となっております。

○ 業績の概況(広貫堂グループ・連結)(第4四半期、平成25年4月~平成26年3月) (千円)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
売上高	13,443,477	13,588,073	13,961,731	14,379,106
経常利益	-182,703	-467,561	-311,474	235,640

平成25年度
(第4四半期)

広貫堂グループ IR情報

グループ各社

薬都広貫堂 株式会社

○ 事業の概況 (業績、事業運営等の概況)

(財務面)

新製品5品目、リニューアル製品5品目を導入しましたが、売上高は33億7900万円、前期比93.5%となりました。経常利益は返品調整引当金および一般債権に対する貸倒引当金の戻し入れにより、減収増益で25年度を終えました。

(事業運営面)

配置市場に求められる製品の開発・発売と、適切な製品の統廃合を推進します。また、懸場保全はもとより、製品とサービスを組み合わせた、新ビジネスモデルの構築に取り組みます。

○ トピックス、適時情報

平成25年度に新発売およびリニューアル発売した製品は下記のとおりです。

1. 第2類医薬品：2品目 指定第2類医薬品：1品目
2. 指定医薬部外品：1品目
3. 健康食品・管理医療機器等：6品目

○ 業績の概況 (第4四半期、平成25年4月～平成26年3月)

(千円)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
売上高	3,753,116	3,590,646	3,610,771	3,379,067
経常利益	60,920	51,851	7,900	175,863

日本薬剤 株式会社

○ 事業の概況 (事業運営、業績等の概況)

(財務面)

売上高は、100mLドリンクなどの販売増が寄与し、前期比109.4%の48億8000万円となりました。経常利益は前期比120.4%の6400万円となりました。

(事業運営面)

ヘルスケア事業部および食品事業部では市場ニーズに応えた製品の開発を進めております。年間を通じて順次製品を上市しております。

○ トピックス、適時情報

新発売(4～3月)

医薬品：100mLドリンク 4アイテム、かぜ薬 1アイテム、胃腸薬 1アイテム、葛根湯内服液 4アイテム
食品：経口補水液500mL 1アイテム、炭酸飲料120mL 1アイテム
雑貨：空間除菌ブロッカー 2アイテム

○ 業績の概況 (第4四半期、平成25年4月～平成26年3月)

(千円)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
売上高	3,974,134	4,227,858	4,460,165	4,880,008
経常利益	82,347	106,782	52,958	63,553

平成25年度
(第4四半期)
グループ各社

広貫堂グループ IR情報

広貫堂薬品販売 株式会社

○ 事業の概況 (業績、事業運営等の概況)

(財務面)

第4四半期(4月～3月)販売面では売上高前期20億500万円に対し19億5800万円、前期比97.6%となりました。利益面では前期△1億8500万円に対し△9600万円にて推移しました。

(事業運営面)

(株)廣貫堂より貸付商品の提供を受け、損益の改善を図りました。

○ トピックス、適時情報

営業所企画で顧客への還元キャンペーンを行い、売上を維持増加するとともにCSの充実をはかりました。

○ 業績の概況 (第4四半期、平成25年4月～平成26年3月) (千円)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
売上高	1,901,045	1,937,336	2,005,396	1,958,243
経常利益	-60,670	-92,382	-185,092	-96,813

トキワ広貫堂 株式会社

○ 事業の概況 (業績、事業運営等の概況)

(財務面)

販売面においては、前期比96.4%となりました。経費面につきましては、販売費及び一般管理費等のコスト削減に努めて前期比92.7%となりました。経常利益は、前期△3700万円に対して△2800万円となりました。

(事業運営面)

2月フェイスマスク、3月おいしい乳酸飲料を発売し医薬品以外の新たな顧客開拓に努めました。又2月よりドリンク剤の配置活動を強化致しました。

○ トピックス、適時情報

1. 平成25年1月第3四半期の総括会議及び第4四半期活動指針会を開催致しました。
2. 平成25年1月21日第5回取締役会が開催されました。
3. 平成25年3月24日第6回取締役会が開催されました。

○ 業績の概況 (第4四半期、平成25年4月～平成26年3月) (千円)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
売上高	344,908	272,725	220,667	212,905
経常利益	-30,177	-47,930	-37,319	-28,877